世界が進むチカラになる。

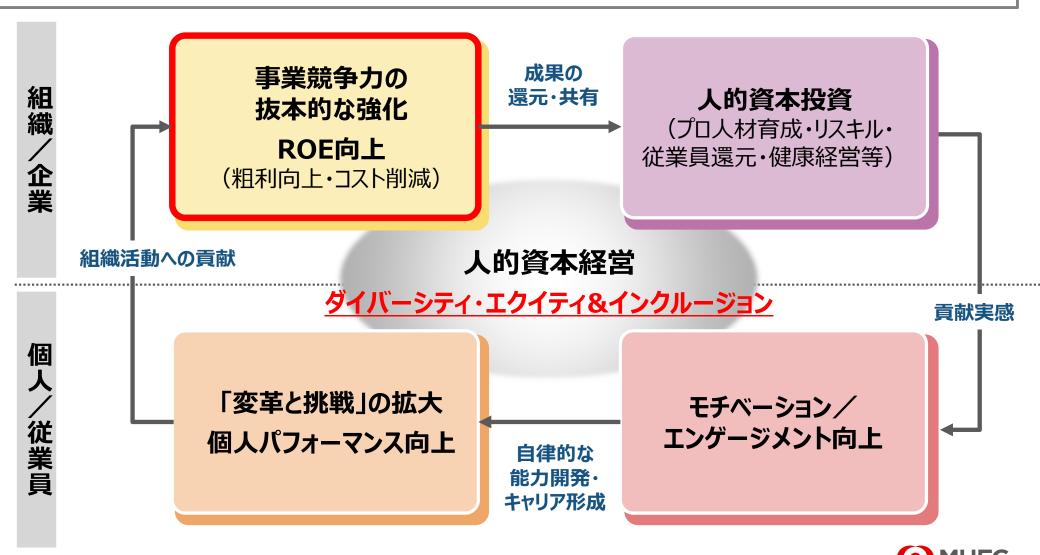


人的資本拡充とリスキリングに 関するMUFGの取組み

三菱UFJフィナンシャル・グループ / 三菱UFJ銀行

変革を支える人への投資(人的資本経営の好循環)

変革・挑戦できる社員を育成し、処遇することで、エンゲージメント向上と経営の好循環を構築





変革を支える人材(求められる人材像)

高い人間力とスキル・専門性を有するプロフェッショナルとして、変化を先取りし、変革に挑戦することを通じ、中長期的に高い成果・貢献を実現できる人材

『共有すべき価値観』に即した個の成長 (人間力とスキル・専門性を有するプロフェッショナル)



変化を先取り、変革に挑戦

『MUFG Way』の実現

中長期的な高い成果・貢献

行動規範の実践



変革をリードする経営人材・高い専門スキルを持つ人材の育成

変革を進めていける経営人材プールの拡充・専門スキルを持つ 人材の育成をめざし、人事制度改定を予定

人事制度改定(予定)

「プロフェッショナル職」新設 (25年4月~)

- ●総合職とBS職(一般職)のコース区分廃止
- ●誰もが実力本位で、**職務をベースに成長・挑戦**できる環境に

資格「Ex」新設 (24年4月~)

- ●特定領域において、高度スキル・専門性を発揮してキャリア形成
- ●マーケットバリューも考慮した処遇

自律的に変化・対応できる「プロフェッショナル」へ

より多くの女性が挑戦・活躍しやすい制度へ



行動変容・リスキルを促す枠組み

知る

挑戦する

キャリア情報の提供

ミルシル

● 見ること、知ることを目的とした応募ポスト

● 原則、半日や1日等の短期間プログラム

◆ 公募にない業務でも、自ら応募したい 部店(知りたい業務内容)を

指定して応募が可能

- 各職務・ポストを自らを掴み 取る機会
- 業態・会社を跨いだ知見の 獲得・専門性の向上にも 資する機会が多数あり

JOB Challenge

JOB図鑑・キャリアすけっち

考える

計画する

様々な業務の内容・求められる能力・資格に加え、具体的なキャリアパスモデルを掲載



- 「キャリア開発シート」を作成し、 上司とキャリアゴールの実現 に向けたプランを話し合い
- 能力開発計画を策定・実行

キャリア開発プログラム



行動変容・リスキルを促す枠組み

自律的に考え、行動することで、新たなチャレンジやリスキルにつなげるサイクルが重要

社員の自律的な行動変容を促す枠組み(CODO プログラム)

Career Ownership for Development & Opportunities (CODO プログラム)

Career Ownership

自律的に考える



- JOB図鑑、キャリアすけっち、キャリアフォーラム
- 女性向け役員メンタリング、Give Backメンタリング

Career Development

変化への挑戦



- Job Challenge(公募プログラム)、ミルシル
- Spark X(新事業開発)

Career Opportunities

活躍機会の獲得



- 「実力本位」のポジション登用
- 公募による拠点長登用、Position challenge



チャレンジ施策①

- 入行2-5年目の若手の 早期登用を推進
- 職責の高いポストに登用 22年合格者:11名
- 公募による異動制度
- 支店長やグループ 会社のポストも含む

22年合格者:1,079人 合格率:50%

> Joh Challenge

銀行在勤とお取引先への出向を 両立(スタートアップ、自治体等)

オープン

EX

異業種派遣

累計76名

2,000名超が利用

起業、留学、資格取得等 のための休職制度

累計31名

Challenge Leave

挑戦×休暇

自らアイデアを提案し、 "プロジェクトリーダー" となる公募制度

累計54名

Position Maker

アイディア

自律的キャリア形成

エンゲージメント向上 応募者

・ 自ら考え、提案するカルチャー創り

Position

Challenge

若手抜擢

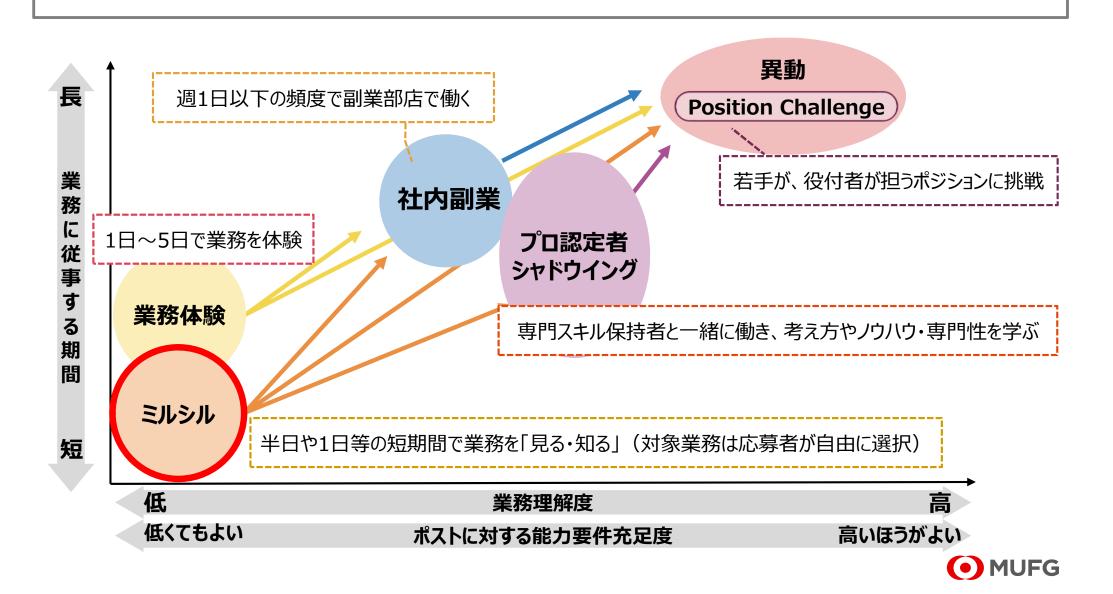
募集部店

- ・ 新しい視点を取り入れ、業務改革推進
- ・ 人材育成機能の強化

MUFG

チャレンジ施策②

体験型ポストを充実させることで、業務理解を深めた上でやりがいあるポストへの異動を実現



めざす姿

従業員一人ひとりが活き活きと活躍し、 社会・お客さまに貢献するグローバル金融グループ

4 健康経営

心身の健康の増進

2つの柱

4つの 重点テーマ





世界が進むチカラになる。

変化の速い時代、全てのステークホルダーが課題を乗り越え、 持続可能な未来、新たなステージへと進もうとしています。 その思いを叶えるチカラになること、そのために全力を尽くすこと。

> これが未来に向けて変わらない MUFGの存在意義です。